

平成30年度 第6回 広島大学疫学研究倫理審査委員会 議事要録

日 時 平成30年10月5日(金) 12時58分～13時17分
場 所 臨床管理棟 2階 2F1会議室
出席委員 7人
欠席委員 2人

(報告)

1 迅速審査について(39件)

委員長から、9月3日、9月5日、9月11日、9月12日、9月25日、9月27日に実施した迅速審査の結果について、別紙のとおり承認した旨報告があった。

2 中止終了報告について(14件)

委員長から、研究の中止・終了について、報告があった。

(レクチャー)

1 事例報告について

委員長から、研究の中止終了の報告があったもののうち、参考になるものについて事例の報告があり、意見交換を行った。

以上

○迅速審議(前回報告～平成30年9月27日)

以下の申請書を審議し、承認した。

1. 新規申請【28件】

| 課 題 名 | 申請者(研究責任者) | | |
|---|--------------|--------|-------|
| | 所 属 | 職 名 | 氏 名 |
| 異なる姿勢での膝蓋骨脱臼患者の下肢筋収縮反応評価と観血的治療前後における下肢筋収縮反応変化の検討 | 広島大学病院 | 教授 | 木村 浩彰 |
| 心不全医療の適正化に資するための全国規模データベースによるエビデンスの創出 | 大学院医歯薬保健学研究科 | 教授 | 木原 康樹 |
| 「StageⅢの治癒切除胃癌に対する術後補助化学療法としてのTS-1+Docetaxel 併用療法とTS-1 単独療法のランダム化比較第Ⅲ相試験(JACCRO GC-07(START-2))」におけるバイオマーカー研究 | 大学院医歯薬保健学研究科 | 教授 | 大段 秀樹 |
| 肝臓移植周術期患者に対する腹水濃縮還元治療の免疫学的解析 | 大学院医歯薬保健学研究科 | 教授 | 大段 秀樹 |
| 慢性肝炎から肝硬変への進展率評価指標の策定に資する研究 | 大学院医歯薬保健学研究科 | 教授 | 茶山 一彰 |
| 若年者に関する趣味・興味とその後のライフステージについて | 大学院医歯薬保健学研究科 | 教授 | 花岡 秀明 |
| 化膿性汗腺炎患者のQoL(生活の質)の調査 | 大学院医歯薬保健学研究科 | 教授 | 秀 道広 |
| 抗血栓薬服用患者における cnm 陽性 <i>S. mutans</i> 感染と脳内出血発症との関連を検証する多施設共同観察研究(RAMESSES研究) Risk Assessment of cnM -positive <i>S. mutans</i> in Stroke Survivors | 大学院医歯薬保健学研究科 | 教授 | 丸山 博文 |
| 日本人と結婚した在日中国人女性が妊娠中から坐月子の時期に日本人の家族に期待する支援 | 大学院医歯薬保健学研究科 | 教授 | 大平 光子 |
| 新規肝線維化マーカー・オートタキシン(ATX)の臨床的有用性についての検討 | 広島大学病院 | 教授 | 茶山 一彰 |
| 2型糖尿病患者に対する他動式体幹運動機器の効果 | 広島大学病院 | 教授 | 木村 浩彰 |
| 認知症をもつがん患者の医療ケアにおける急性期病院の医師と看護師が抱く困難感と対処 | 大学院医歯薬保健学研究科 | 教授 | 宮下 美香 |
| 医療機関における作業療法士の卒後教育に関する実態調査 | 広島大学病院 | 診療支援部長 | 伊藤 義広 |
| DPCデータに基づいた小児急性心筋炎の疫学調査 | 大学院医歯薬保健学研究科 | 教授 | 志馬 伸朗 |
| 情報通信技術を用いた患者参加型の新しい臨床研究 | 大学院医歯薬保健学研究科 | 教授 | 秀 道広 |
| 口腔外科領域における、摂食・嚥下障害患者の外来継続看護が必要な患者の策定のための現状調査 | 広島大学病院 | 看護師長 | 飯干 亮太 |
| 中国四国地方におけるHIV関連神経認知障害に関する疫学研究 | 広島大学病院 | 准教授 | 藤井 輝久 |

| 課 題 名 | 申請者(研究責任者) | | |
|--|--------------|-----|--------|
| | 所 属 | 職 名 | 氏 名 |
| 平成30年7月豪雨時の土砂災害による皮膚軟部組織及び骨・関節感染症の疫学調査 | 大学院医歯薬保健学研究科 | 教授 | 志馬 伸朗 |
| 広島県肝疾患フォローアップシステム登録者に関する解析 | 大学院医歯薬保健学研究科 | 教授 | 田中 純子 |
| 大学生の視力と睡眠、運動の関連について | 大学院医歯薬保健学研究科 | 教授 | 川崎 裕美 |
| 肺癌の病理診断に有用なマーカー探索に関する研究 | 大学院医歯薬保健学研究科 | 教授 | 武島 幸男 |
| 新たな免疫染色抗体を用いた中皮腫診断法の開発 | 大学院医歯薬保健学研究科 | 教授 | 武島 幸男 |
| Full Iterative Reconstructionと人工知能を用いた胎児骨の描出に関する研究 | 大学院医歯薬保健学研究科 | 教授 | 栗井 和夫 |
| ホルモン療法を受けている高齢乳がん患者の認知機能障害の経験 | 大学院医歯薬保健学研究科 | 教授 | 宮下 美香 |
| 腰部脊柱管狭窄症における肥厚黄色靭帯の基礎的研究 | 大学院医歯薬保健学研究科 | 教授 | 安達 伸生 |
| 腰椎椎体終板障害における腰痛の基礎的研究 | 大学院医歯薬保健学研究科 | 教授 | 安達 伸生 |
| がん関連倦怠感と日常生活状況および活動量の関連の検討 | 大学院医歯薬保健学研究科 | 教授 | 岡村 仁 |
| 高齢者の看取りについての話し合いの実施に影響する要因の探索 | 大学院医歯薬保健学研究科 | 教授 | 森山 美知子 |

○迅速審議(前回報告～平成30年9月27日)

以下の申請書を審議し、承認した。

2. 変更申請【11件】

| 課 題 名 | 申請者(研究責任者) | | |
|--|--------------|-------|--------|
| | 所 属 | 職 名 | 氏 名 |
| 大腸serrated polyposis syndrome の臨床病理学的特徴の解明に関する多施設共同研究 | 広島大学病院 | 教授 | 田中 信治 |
| Electropalatography (EPG)を用いた顎変形症患者の術前、術後における構音、および舌位の変化を視覚的に評価すること | 大学院医歯薬保健学研究科 | 教授 | 谷本 幸太郎 |
| 広島市における被保険者の疾病構造、医療・介護費の使われ方とその影響因子の分析 | 大学院医歯薬保健学研究科 | 教授 | 森山 美知子 |
| 急性期病院における外科系疾患を患う高齢患者の再入院に関する要因 ～診療録を用いた後ろ向き調査からの検討～ | 広島大学病院 | 副看護師長 | 行友 玲子 |
| 臨床実習前後における学生の有病者への歯科介入に関する意識及び理解度の検討 | 大学院医歯薬保健学研究科 | 教授 | 杉山 勝 |
| 回復期病棟における高齢大腿骨近位部骨折術後患者に対するBCAA含有食品の有用性の検討 | 広島大学病院 | 准教授 | 宮田 義浩 |
| 急性期後在宅人工呼吸管理症例の実態調査 | 大学院医歯薬保健学研究科 | 教授 | 志馬 伸朗 |
| 門脈圧亢進症による肝性脳症に対する逆行性門脈体循環短絡塞栓術の経過に関する検討 | 大学院医歯薬保健学研究科 | 教授 | 粟井 和夫 |
| 血管性病変(内臓動脈瘤)におけるCFD(Computational fluid dynamics)を用いた血流および仮想塞栓治療イメージに関する検討 | 大学院医歯薬保健学研究科 | 教授 | 粟井 和夫 |
| 血管性病変(動静脈奇形)におけるCFD(Computational fluid dynamics)を用いた血流および仮想塞栓治療イメージに関する検討 | 大学院医歯薬保健学研究科 | 教授 | 粟井 和夫 |
| クリティカル領域における看護師の特定行為に対する必要性の認識 | 大学院医歯薬保健学研究科 | 教授 | 片岡 健 |